

# キャリア教育の一環として

## 体験型現場学習会の活用を！

中学生により多くの職業に興味を持ち、社会体験をさせたいとお考えの「先生の皆様」へ

### 1. 体験型現場学習会とは？

これまでのような工事現場で説明を見て聞くだけでなく、生徒が直接体験（触れる、驚く、造る、楽しむ）する学習会。

### 2. 体験メニュー

建設現場で工事完成までに取り組む仕事（工種）の中で、生徒が体験（触れる、驚く、造る、楽しむ）できるものを選んで、実施します。



コンクリート製作体験



測量体験



張芝体験



簡易舗装体験



建設機械運転体験



下水道調査カメラ操作体験

### 3. 参加生徒の感想

#### ■建設業への興味

- ・建設業のすごさやかっこよさもわかったので、とても面白かったです。
- ・大変だけど、終わった後の達成感があり、難しいけど、いい仕事だなと思いました。
- ・自分も大人になったらこういう仕事につきたいです。
- ・今回の体験は大変貴重で将来のためにもなったと思います。
- ・この体験をして建設業に興味がわきました。
- ・今日の体験を通して、改めて建設業はなくてはならない仕事だなと実感できました。

#### ■新たな発見、感動

- ・今回初めて土木体験をやってみて難しくて困った事もありました。でも、友達と協力して楽しめて、貴重な体験でした。
- ・本当は工事現場なんて嫌だなあと思いました。でも、今回実際に行ってみて楽しいことがいっぱいありました。
- ・普段、何気なく通っている道も時間をかけて、苦労して作っているんだなあと感じました。
- ・最後芝生を見て、すごくきれいに、仕上がったので良かったです。
- ・下水道の調査をするロボットの操作も楽しかったです。
- ・災害が起きた際に、いち早く駆けつけるのは、地域建設業の人たちだと聞き、驚きました。

東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局  
建設業の魅力を発信するための戦略的広報勉強会

# 未来を担う子供たちに楽しく、体験学習を！

## 「体験型現場学習会」実施要領

### 1. 目的

キャリア教育の一環として、「体験型現場学習会」を通して、好奇心の旺盛な中学生に建設業に興味を持っていただく。建設業の「職場体験学習」を希望する生徒増加への動機付けとする。

### 2. 実施内容

これまでのような工事現場で説明を見て聞くだけでなく、生徒の皆さんが体験(触れる、驚く、造る、楽しむ)する学習会を実施する。

1)実施主体 : 東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局  
建設業の魅力を発信するための戦略的広報勉強会 ※1

#### 2)実施場所

東北地方整備局工事現場及び管理施設、または中学校校内(グラウンド等)

#### 3)生徒の人数

40名程度(平成26年度試行結果による目安になります。調整可能です)

#### 4)実施時期

8月～11月の気候のいい時期。(調整可能です)

#### 5)体験時間

2～4時間程度。(移動も含む。調整可能です)

#### 6)体験メニュー

建設現場で工事完成までに取り組む仕事(工種)の中で、中学生が体験(触れる、驚く、造る、楽しむ)できるものを選定する。

(例)コンクリート製作体験、測量体験、張芝体験、簡易舗装体験、建設機械運転体験 など

#### 7)その他

生徒の保険については、学校側でご準備をお願いいたします。

工事現場等への移動手段(バス等)が必要な場合は、こちらで準備いたします。

#### 8)申込みについて

申込みいただきました中学校と打合せを行いまして、開催を調整させていただきます。

そのため、学校数、実施時期、場所、生徒数等の調整結果により、開催できない場合も考えられますので、あらかじめご了承ください。

※1 : 東北建設業協会連合会、(一社)日本建設業連合会東北支部、(一社)日本埋立浚渫協会東北支部、(一社)日本道路建設業協会東北支部、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会東北支部、(一社)東北測量設計協会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、東北地方整備局

## 東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局 建設業の魅力を発信するための戦略的広報勉強会

### 3. 申し込みについて

申し込みは以下に記入して、FAXを( 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 )まで送付ください。

【必須】 学校名	
【必須】 問合せ先(担当者名)	
【必須】 電 話	
F A X	
メールアドレス	

メールでのお申し込みは → 〇〇〇〇-〇82〇〇@thr.mlit.go.jp

(上記必要事項を記入)